

「卒業式を前に」

昨夜、WBC・ワールドベースボールクラシック準々決勝が行われ、日本はイタリアに勝ち、準決勝にコマを進めた。二刀流・大谷 翔平選手がピッチャーで3番打者。3回1アウト1塁で、打席が回ってきた。オーストラリア戦で看板直撃の豪快なホームランを放った記憶が蘇る。ところが大谷選手がとった作戦はバントだった。大谷シフトのため、三塁側が空いており、転がったボールをなんとかピッチャーが処理したものの、1塁への悪送球を誘う。1アウト1、3塁となり、この回4点を取る契機となった。サインプレーではなく、自ら進んで「奇策」を選択したとみられている。イタリアは大胆なシフトを敷いていただけに、その裏をかくような内野安打だった。ここでホームランを打ってヒーローになるよりも（すでに誰もが認めるヒーローだが）、チームのことを考えてバントをするところがすごい。

今朝、我が家から一つとなりの駅の近くにある錦糸公園を歩いた。錦糸公園は桜の名所で、桜が満開の時期はかなりの人でにぎわう。東京で開花宣言が出てから3日、ここの桜も数輪咲き始めていた。まだ満開にはほど遠いが、来週半ばには満開になるかもしれない。春も本番を迎えようとしている。

今日、3年生は卒業写真として、クラスの集合写真を撮った。ふと思い出したのは、同じように体育館で写真を撮ったときのことだ。1年生の12月頃だっただろうか。入学式後に写真を撮らず、宿泊行事もなかったのも、それまで集合写真が1枚もなかった。そこで、クラスごとに写真を撮ることになった。クラス写真を撮っている間、他のクラスはその様子を見ている。初めてマスクを外した素顔に、様々な声上がる。それまで、友達であっても出身小学校が違っていると、素顔を見ていなかったのだ。あんなこともあった、こんなこともあったと思い出される日々だ。

時間は刻々と過ぎ3年生の皆さんが登校するのも、卒業式を残すだけ。3年間が終わりを迎えようとしている。

3月17日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 1 2 3 4 5 ...

20、20、20、20、20 分子が1から100まで、分母が20の分数があります。これらの分数をこれ以上約分できない分数まで約分したとき、分子が奇数の分数は何個ありますか。ただし、約分して整数となる数は除きます。